

# ほつとねつと

## 第29回日本木管コンクール フルート部門 最終結果



第2位 山本 葵  
やまもと あおい



第1位 山本 英  
やまもと はな



第3位 園田 賀家  
そのだ かや

一般審査員が選ぶ  
「コスモス賞」



第4位 大久保祐奈  
おおくぼ ゆうな



第5位 福島さゆり  
ふくしま

### 高木綾子審査委員長 講評

加東市及び新しい風かとうの皆さま、ありがとうございました。  
また、このコンクールは、地元のボランティアの方々に支えていただきおり、ボランティアの皆さまありがとうございました。

第1次予選の講評は萩原先生にしていただきましたので、私が第2次、第3次予選の感想を申し上げます。

今回のコンクールは特にレベルが高かったというのが第1印象です。他の先生方もそう仰っておられました。とても聴きごたえのある5日間でした。

私が気付いたことを何点か申し上げます。まず、ピアノ伴奏がついてからですが、体が横向きの方が多かったように思います。ホールによっては向きを考えた方がよいと思います。次に、2次審査のバッハですが様式などは人それぞれ感じ方が違うので、どれが良い演奏かは一概にいえませんが、自分がこう吹きたいというものをきっちりと見せることが大事ではないかと思います。バッハの大もとになるオルガン、チェンバロなどの鍵盤楽器や弦楽器の演奏をよく聴いて探求することが大事なのではないでしょうか。

吹き方ですが、終わりの音を意識していない人が多いように思われます。会場の響きや聴く対象のこともよく考えて、終わりの音をどこまで伸ばしたら人に心地よく聞かせられるかを感じながら吹けるとよいと思います。

審査室の前のドアに素晴らしい言葉が貼っていました。「成功は終わりでもなければ、失敗も終わりではない。肝心なのは続ける勇気である」。皆さん是非、続ける勇気をもって頑張ってください。

賞	エントリーNo.	氏名	出身校	伴奏者
第1位	73	山本 英	東京藝術大学在籍	與口 理恵
第2位	72	山本 葵	東京藝術大学卒業	石橋 尚子
第3位	26	園田 賀家	東京音楽大学在籍	水野 久美
第4位	87	大久保祐奈	兵庫芸術文化センター管弦樂団コアメンバー	石橋 尚子
第5位	91	福島さゆり	東京藝術大学大学院在籍	鈴木華重子
コスモス賞	26	園田 賀家		





## ~ミニコンサート~ (当コンクール限定のスペシャルコンサート)



本選審査終了後に開催された、審査員の皆さんによるミニコンサートは、多くの来場者を魅了しました。

心に響く演奏をありがとうございました

## コスモス審査員75人の声★想い★願い

- ♪ 鮮のある音色、メリハリのある演奏、情感の表現など演奏者の持ち味を楽しむことができました。みなさんの将来性をたっぷり秘めた方ばかりだと、素晴らしい演奏から感じました。  
♪ 曲調による音色の変化、響きの豊かさがあり、メロディが言葉のように聴こえる演奏に魅力を感じました。  
♪ 演奏中に紙をめくる音、おしゃべり、ものを食べるなどはあまり気持ちの良いものではないですね。審査の記入など終了後にするように運営からお声掛け下さると良いのでは。  
♪ 忙しすぎて少し疲れた心に、フルートの優しく美しい音色が心に沁みました。  
♪ それぞれの音や個性があって同じ曲でも吹く人によってこんなに変わるなんてびっくりしました。今日学んだことをこれからに活かしたいです。  
♪ 聴いていてワクワクしました。埼玉県さいたま市 Aさん。  
♪ このコンクールは初めて見に来て、私もあんなふうに吹けたらいいなと思いました。  
♪ 素晴らしい演奏でこのコンクールのレベルの高さを感じました。1次予選、3次予選、本線と4日間神戸から通いましたが、各々、違う傾向の課題曲で楽しむことが出来、また、運営の皆様の心遣い対応は◎です！  
♪ 私は、吹奏楽部で息の吸い方や、曲の表現の仕方など、様々なことが勉強になりました。今回のこと活かして、これから少しでも良い演奏ができるよう頑張っていきます。  
♪ 韶きの良いホールでフルートを堪能しました。「ほっとねっと」の顔写真とても役に立ちました。4号共素敵でしたよ。  
♪ 審査員をやったことがなかったので、すごく緊張しました。フルートのいい所が分かって自分にとって良い経験となりました。また、コスミックホールのイベントがあれば聴きに来たいと思います。



## 感謝

平成28年4月から、コスミックホールはNPO法人“新しい風 かとう”が市より指定管理を受け運営することになった。中でも日本木管コンクールは最重要事業として位置づけ、多くのボランティアの皆さんのご支援ご協力をいただき、初心にかえり手探りで一つひとつ積み上げてきた。今年は3年目。少し充実したコンクールになったと思うが、果たして応募者の皆さんはどう感じただろうか?

“新しい風 かとう”が指定管理を受けて必死に取り組んできた活動が「良好」と判定され、引き続き指定管理で継続することが認められた。これもひとえに多くの皆さんに支えられた結果と喜んでいる。

演奏が済んだ方に話しかけると多くの皆さんが一様に答えられる中に『なんとすばらしいホールですね』・『とても演奏しやすいホールですね』・『ボランティアの皆さんがとても親切で緊張が和らぎました』など、舞台に立った演奏家でしか味わえない喜びや肌で感じた実感を聞くと、こちらも大変嬉しく『し・あ・わ・せ』や『充実感』を感じた5日間だった。

「ほっとねっと」発行に際し、失礼なこともあったと思うが、どうぞお許しいただきコスミックホールでのコンクールやボランティアとのふれ愛のひとときを“あなたの大切な思い出の一ページ”としていただければと願う。

フルーティストとして“輝け・はばたけ・大きく未来へ・世界へ♪”のエールを応募者全ての皆さんに贈りたい。感動をありがとうございます。



感動をありがとうございます!!

## ~加東市ふるさと納税(ふるさと応援活動支援金)のご協力をお願いいたします~

特定の団体(支援希望団体)に対する寄付の受付を開始しています。

QRコードをスマート等で読み取っていただくと加東市ふるさと応援活動支援交付金交付制度のページにつながります。申請用紙については、ホームページからダウンロードできます。

特定の団体(支援希望団体)については、「特定非営利活動法人 新しい風かとう」にお願いします。

詳しくはホームページをご覧ください。

また、団体名をクリックしますと「特定非営利活動法人 新しい風かとう」のホームページをご覧いただけます。



## ~日本木管コンクール開催における協賛金・ご寄附にご協力をお願いいたします~

日本木管コンクールは、地元の企業や楽器メーカー各位をはじめ、コンクールを応援してくださる個人の皆様の温かいご寄附とご協賛支援に支えられて取り組んでまいりました。

「この素晴らしいコンクールと文化の灯を消してはならない」との思いと、若手音楽家の登竜門として、また日本の音楽文化の発展に寄与した功績をご理解いただき、今後もコンクールを継続するためにもご協力を仰ぎたいと考えております。

どうぞ、皆様の温かいご支援を宜しくお願ひいたします。

詳しくは「特定非営利活動法人 新しい風かとう」又はQRコードをスマート等で読み取ってご覧ください。

